

「脱平均」時代の共創イノベーション戦略とは

PROGRAM タイムテーブル

- 14:00～14:15 開会挨拶 久慈 直登 JIPA専務理事
- 14:15～14:45 **I プロジェクト報告：ベンチャー連携において従来企業の知財部門が直面する課題**
報告者 長谷川 正憲 JIPA知財活性化PJサブリーダー（キヤノン株）
- 14:45～14:55 **講演者・パネリスト紹介**
紹介者 大水 眞己 JIPA常務理事・知財活性化PJリーダー（富士通株）
- 14:55～15:25 **II 基調講演：『価値デザイン経営』によるベンチャーとのイノベーション**
講演者 住田 孝之氏（前・内閣府 知的財産戦略推進事務局長）
- ～ 休憩 ～
- 15:30～16:30 **III パネル討議：すべての参加者に Win-Win をもたらすエコシステムを目指して**
モデレータ 大水 眞己（前出）
パネリスト 住田 孝之氏（前出）
北野 譲治氏（イーパーセル株）
平井 宏明氏（三井住友海上キャピタル株）
高江 瑞一氏（株日立製作所）
- 16:30～16:45 閉会挨拶 佐野 裕昭 JIPA副理事長（住友電気工業株）
- ～17:00 退室（東京会場は、混雑回避のため、エレベータは使わず階段にて1階までお降り下さい）
- 17:00～18:00 登壇者を囲む意見交換会（TGビル本館2階 カンファレンスルーム202）



北野 譲治 様 プロフィール

イーパーセル株式会社 代表取締役社長兼CEO

- ◆ 1986年大東京火災海上保険(株)に契約社員として入社
- ◆ 1991年退社し保険ディーラー会社を起業
- ◆ 2000年米e-Parcel, Inc.の日本法人（イーパーセル株式会社）設立に参画。総合企画部長、執行役員、社長室長兼任、営業本部長兼任を歴任
- ◆ 2004年11月代表取締役社長兼CEO就任
- ◆ 2005年3月オーナー経営者となる
- ◆ 2006年5月米創業会社から全ての技術移転を完了し、純粋な国産技術ベンチャーとして再始動





北野 譲治 様 プロフィール

イーパーセルの事業：「電子宅配便」サービス

◆ 不安定なインターネット・インフラ上で、機密性が高いファイルや大容量ファイルを、「安全」・「確実」・「高速」に、そして「手軽」に電子配送するサービス

- シームレスなデータ連携の完全自動化
 - ◎ 企業間で各種業務システムをつなぐ
 - ◎ クラウド／オンプレミス間をつなぐ
- RPAやAIへのデータ伝送の完全自動化
- 通信環境が劣悪な国・地域であってもセキュアにデータを配送する

事業を支える特許技術(抜粋)

- ◆ ネットワークの環境に合わせて圧縮率を調整する仕組み
- ◆ ネット中断が発生しても確実にデータを配送する仕組み
- ◆ 個人の嗜好や習性をネットを介して収集・解析する仕組み

インターネット上の国際物流会社、それが、「イーパーセル」

『安全』『確実』な『高速』な 電子宅配

e-Parcel 電子宅配便

こんなとき、電子宅配便にお任せください

- 企業間で各種業務システムのシームレスなデータ連携を完全自動化したい
- クラウド環境とオンプレミス(自社運用)間のシームレスなデータ連携を完全自動化したい
- 収集(by IoT等)した膨大なデータをRPAへ更にAIへのデータ伝送を完全自動化したい
- 巨大容量データを劣悪な通信環境事情の海外地域へ安全・確実・高速に伝送したい

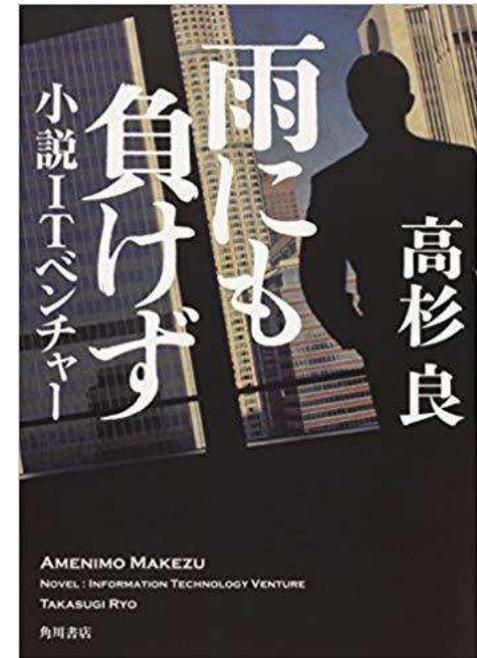




北野 譲治 様 プロフィール

高杉良・最新著『雨にも負けず 小説ITベンチャー』 (角川書店2019年3月刊)のモデル

- ◆ 『Googleに勝った男』の異名をとる. 知財活用コンサルタント会社と提携し、米国のIT企業13社相手に特許侵害訴訟を提訴
- ◆ ベンチャー/SVとのWIN-WINについて
 - 日本の大企業は、ベンチャーに対して、「安心できる世界標準技術を持ってこい」と不合理な要求をする.
 - 米国の大企業には「目利き」がいて、ベンダーに評価を丸投げせず、ベンチャーの尖った技術の評価し、採用して、使いこなすだけの懐の深さがある. つまり、お互いをリスペクトしていて、決して、大企業がベンチャーを上から見下ろすような歪(いびつ)な文化はない.
 - 米国のベンチャー支援は徹底していて、大企業が一体となってベンチャーの尖った技術を標準化に向けて成熟させる.





平井 宏明様 プロフィール

三井住友海上キャピタル株式会社
投資開発パートナー

- ◆ 1991年 日本エンタープライズデベロップメント(株)(現・安田企業投資(株))に入社
- ◆ 2007年 安田企業投資(株) の投資第一部長に就任
- ◆ 2014年11月から現職
一貫してベンチャーキャピタル投資業務に従事する





取り組み事例 ①

- ◆ 様々な業種やステージのベンチャー企業に投資
- ◆ スタートアップ・エコシステムの構築と有望なスタートアップの発掘のため『LUNCH PITCH』を毎月(第2水曜日@東京駅周辺)開催中。



- ・シード期のスタートアップを中心に5~6社が登壇。
- ・イベント参加者は、多様な業界の上場企業、商社、銀行・証券等の金融機関、VC、CVCから、約100名が参加。

ご関心のある方は、是非ともお気軽にご参加ください！

- ・今年のCEATEC2019にて、スタートアップピッチ“Change The World PITCH”を開催。

注目のスタートアップ企業代表らから自社事業についてのプレゼン等を実施。

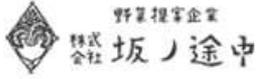


CEATEC 2019



取り組み事例 ②

2016年度

三井住友海上キャピタルHPより抜粋 (<https://msivc.co.jp/results/portfolio.html>)



取り組み事例 ②

2018年度





「独自の評価観点とポリシーをもって、 ベンチャー投資を進めている」

- ◆ “投資決定する際、基本的に人を見るが、
ビジネスの種を見極めることも大切。
そこで特許の重要性に気付いた”
- ◆ “テックベンチャーは要素技術のみ。完成形の技術は持っていない
ため、他社とのアライアンスが必要となる”
- ◆ “ベンチャー×大企業のオープンイノベーションを見ていると、
上手いいかない原因はどちらにもあると思う。
そこをうまく因数分解し、
ベンチャーの成長性と大企業の利益を担保する途を探し、
前向きな方向でベクトルが揃うようにすることが重要”



高江 瑞一様 プロフィール

株式会社日立製作所 知的財産本部 部長代理

- ◆ 2009年 株式会社日立製作所に入社
ライセンス交渉と契約の渉外業務に従事
- ◆ 2014年から1年間米国留学
帰国後、新規事業開発およびオープン・
イノベーションをサポートする業務に参画
- ◆ 現在、新規事業アクセラレータを企画運営す
る傍ら、自らも新規事業を推進する





高江 瑞一様 プロフィール

◆ これまで関わったスタートアップ
シリーズA以前が殆ど.

◆ スタートアップとの関わり方

キャピタルゲインを狙った投資や、技術だけの取り込みではなく、
スタートアップと一緒に事業を起こし、
将来的にスピナウトも含め事業化を目指す活動に取り組む.

◆ 大企業とスタートアップについて

種類や時期にもよるかもしれないが、大企業にとってベンチャーは
既存のシステムの外で推進(速さ・遠さ)ができることが長所の、
方法論だと思っている。
目的はあくまで事業開発.



高江 瑞一様 プロフィール

- ◆ ベンチャーとうまくやるには
大企業側に、技術等でリスペクトされ、ベンチャーに付き合いたいと思わせる人材の存在が、不可欠.
- ◆ 大企業の持っている知財を含めた機能をそのまま適用することは、良さを打ち消すことにもなり得る.
- ◆ 大企業側でプロジェクト推進の計画と推進へのコミットが必要.
事業推進のゴール、役割、タイムライン、進退の判断について共感し、合意する.
- ◆ 知財の中でも、データ等の法律対応についてのノウハウやサポートへの需要はある.
適度な距離感でのサポートは必要.

「脱平均」時代の共創イノベーション戦略とは

PROGRAM タイムテーブル

- 14:00～14:15 開会挨拶 久慈 直登 JIPA専務理事
- 14:15～14:45 **I プロジェクト報告：ベンチャー連携において従来企業の知財部門が直面する課題**
報告者 長谷川 正憲 JIPA知財活性化PJサブリーダー（キヤノン株）
- 14:45～14:55 **講演者・パネリスト紹介**
紹介者 大水 真己 JIPA常務理事・知財活性化PJリーダー（富士通株）
- 14:55～15:25 **II 基調講演：『価値デザイン経営』によるベンチャーとのイノベーション**
講演者 住田 孝之氏（前・内閣府 知的財産戦略推進事務局長）
- ～ 休憩 ～
- 15:30～16:30 **III パネル討議：すべての参加者にWin-Winをもたらすエコシステムを目指して**
モデレータ 大水 真己（前出）
パネリスト 住田 孝之氏（前出）
北野 譲治氏（イーパードットコム株）
平井 宏明氏（三井住友海上キャピタル株）
高江 瑞一氏（株日立製作所）
- 16:30～16:45 閉会挨拶 佐野 裕昭 JIPA副理事長（住友電気工業株）
- ～17:00 退室（東京会場は、混雑回避のため、エレベータは使わず階段にて1階までお降り下さい）
- 17:00～18:00 登壇者を囲む意見交換会（TGビル本館2階 カンファレンスルーム202）